

# MINUTES OF MEETING

## 第1回 運営推進会議 議事録

開催日時	令和8年6月8日（日）14:00 — 14:45 （所要時間 約 45 分）	開催場所	小規模多機能ホーム マワリー 地域交流室 三原東町
議長	多森 徹也（株式会社ケアハート 取締役）	記録	原田 理恵子（管理者）

出席者（構成員）	<ul style="list-style-type: none"><li>民生委員</li><li>自治会長</li><li>地域包括支援センター職員</li><li>市役所担当者</li><li>利用者ご家族代表</li><li>ご利用者代表</li></ul> <p>※個人情報保護の観点から、所属・役職のみの表記としております</p>
出席者（事業所）	<ul style="list-style-type: none"><li>多森 徹也（取締役）</li><li>原田 理恵子（管理者）</li><li>田村 詠子（介護支援専門員）</li></ul>

### 1 議題

①	開会・会議の趣旨説明
②	事業所概要・サービス内容の説明
③	運営状況報告（4月19日～5月末）
④	今後の運営方針・課題について
⑤	地域交流・地域貢献の取り組み
⑥	意見交換

### 2 議事の概要

#### ▶ (1) 会議の趣旨・目的

第1回運営推進会議として、運営の透明性確保とサービスの質向上を目的に開催。利用者の抱え込み防止、活動報告を通じたサービス改善、地域に開かれた運営を目指す。今後は約2か月に1回、年間6回以上の開催予定。

#### ▶ (2) 事業所概要・サービス内容

- 法人理念：「関わるすべての人を笑顔に」
- 事業所理念：「住み慣れた地域でその人らしい暮らしを最期まで支援」
- サービス：「通い」「訪問」「泊り」の3サービスを柔軟に組み合わせて提供
- 職員体制：合計14名（管理者・ケアマネ各1名、看護職員1名、介護福祉士7名、介護職員4名）

#### ▶ (3) 運営状況報告（4月19日～5月末）

通い延べ 303 名・泊り延べ 179 名・訪問 83 件（5 月実績）。契約者 20 名・稼働率約 80%、平均介護度 2.2。

項目	4 月 (4/19~)	5 月	備考
通い 延べ利用者数	37 名	303 名	契約者 20 名・稼働率約 80%
泊り 延べ利用者数	26 名	179 名	5 名が連続宿泊中
訪問 件数	0 件	83 件	5 月より開始
平均介護度	2.2	2.2	医療ニーズ：人工透析・人工肛門・がん末期
ヒヤリハット / インシデント	0 件 / 0 件	4 件 / 1 件	大きな怪我はなく対策済み

▶ (4) 今後の運営方針・課題

- ・ 要支援者の受入体制構築
- ・ 医療依存度の高い利用者への対応強化
- ・ 在宅系サービスとの連携強化

地域ニーズとして「介護予防・認知症予防の場」「医療と介護の橋渡し」が挙げられた。

▶ (5) 地域交流・地域貢献の取り組み

- ・ 地域交流室を平日 10:00~18:00 に開放
- ・ 活動例：包括支援センター主催サロン・介護福祉相談会・絵本の読み聞かせ等
- ・ 公式 LINE アカウントを開設し、行事案内・写真共有・連絡手段として活用予定

### 3 質疑応答・主なやりとり

区分	内容
Q1 質問	<p>Q 要支援者の方も受け入れていただけますか</p> <p>A 受け入れ可能。地域包括支援センターからの紹介も歓迎。</p>
Q2 質問	<p>Q 町内会の会議などで地域交流室は使えますか</p> <p>A 利用可能。地域に開かれた場としてご活用ください。</p>
Q3 ご意見	<p>Q 個人のペースに合わせた介護に満足（ご家族）</p> <p>A 温かいお言葉に感謝。寄り添うケアを継続。</p>
Q4 要望	<p>Q 利用者向けに「足の運動器具」の設置検討を</p> <p>A 次回までに候補機種・設置場所等を検討する。</p>
Q5 要望	<p>Q 事業所の場所がわかりにくい。案内表示の工夫を</p> <p>A 案内表示の増設・HP/SNS 活用で改善する。</p>

### 4 次の段取り・アクションアイテム

No.	項目	内容	期日
01	足の運動器具の設置検討	候補機種選定・設置場所安全確認・費用見積もり・時期案作成	次回まで
02	事業所の案内表示の改善	案内表示の増設・デザイン改善・HP/SNS でのアクセス案内強化	継続対応
03	次回会議資料の充実化	利用者の地域別内訳など、より詳細な運営データを可視化	次回まで
04	町内会との連携強化	新興住宅街とのパイプ役、未加入世帯への情報提供、共催	継続対応